

2025年度 陽和中学校 理科 学年別学習計画一覧			＊ 表内の【知技】は、【知識・技能】、【思判表】は【思考・判断・表現】、【主】は【主体的に学習に取り組む態度】の略					
1 年 【105時間】			2 年 【140時間】			3 年 【140時間】		
目 標	・自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に着けるようにする。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		目 標	・自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に着けるようにする。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		目 標	・自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に着けるようにする。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	
月	単元名・教材名等	達成したい主な姿 【評価の観点】	月	単元名・教材名等	達成したい主な姿 【評価の観点】	月	単元名・教材名等	達成したい主な姿 【評価の観点】
4	自然の中にあふれる生命	【知技】いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。例えば、ルーペや双眼鏡、双眼実体顕微鏡の特徴を理解し、目的に合った器具を用いて手際よく操作して観察し、正確にスケッチできる。 【思判表】身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現している。 【主】多くの種類の生物を観察したり、細部まで観察しようとしたりするなど、科学的な探究を主体的にしようとしている。	4	化学変化と原子・分子 ・物質の成り立ち	【知技】物質の成り立ち、化学変化や量的な変化について、原子・分子モデルと関連付けて理解している。 【知技】化学変化の実験の技能や、化学変化をモデルや化学反応式で表す方法が身に付いている。 【思判表】実験や観察を立案、実施し、原子・分子と関連付けて、化学変化や量的な変化を見いだして表現している。 【主】物質の成り立ち、化学変化や量的な変化について興味を持ち、これらの事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	4	生命の連続性 ・生物のふえ方と成長	【知技】生物の成長やふえ方、進化について、細胞分裂や遺伝子のしくみに関連付けて理解している。 【知技】細胞の染色やプレパラートの作製や顕微鏡を使った観察とスケッチなど科学的に探究するために必要な基本的な操作や技能が身に付いている。 【思判表】生物の成長やふえ方、進化について、観察、実験などの結果や資料を分析して特徴や規則性を見いだして表現している。 【主】生物の成長やふえ方、進化について興味をもち、これらの事象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
5	いろいろな生物とその共通点 ・植物の特徴と分類 ・動物の特徴と分類		5	・物質の表し方 ・さまざまな化学変化 ・化学変化と物質の質量		5	・遺伝の規則性と遺伝子 ・生物の種類の多様性と進化	
6	身のまわりの物質 ・いろいろな物質とその性質 ・いろいろな気体とその性質 ・水溶液の性質 ・物質のすがたとその変化		6			6	化学変化とイオン ・水溶液とイオン ・電池とイオン ・酸・アルカリと塩	
7		【知技】身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、物質のすがた、水溶液、状態変化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。実験結果を整理し、自分の考えをわかりやすく表などにまとめることができる。また、ガスバーナーなど実験器具などの基本的な実験器具を使える。 【思判表】身のまわりの物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、例えば、物質の性質や状態変化における単元では、規則性を見いだして表現している。 【主】物質のすがたに関する事物・現象に進んで関わり、日常生活と関連付けて見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	7	生物の体のつくりとはたらき ・生物の体をつくるもの ・植物の体のつくりとはたらき	【知技】生物と細胞、植物や動物の体のつくりや働きを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【知技】最適な細胞像を顕微鏡の視野に出し、正確にスケッチすることができる。 【思判表】実験や観察を立案、実施し、身近な植物や動物の体のつくりについての規則性や関係性を見いだして表現している。 【主】生物の体のつくりとはたらきについて興味を持ち、これらの関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	7		【知技】化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 【思判表】化学変化や電池、酸・アルカリについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、規則性や関係性を見いだして表現している。 【主】化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
9			9	・動物の体のつくりとはたらき ・動物の行動のしくみ		9		
10	光・音・力による現象 ・光による現象 ・音による現象 ・力による現象		10			10	運動とエネルギー ・力の合成と分解 ・物体の運動 ・仕事とエネルギー ・多様なエネルギーとその移り変わり ・エネルギー資源とその利用	
11		【知技】身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら、光と音、力の働きを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思判表】身近な物理現象について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きの規則性や関係性を見いだして表現している。 【主】身のまわりの例から、力の働きと種類について、自ら課題を設定し、見通しをもって進んで力の働きを分類するなど、主体的に説明しようとしている。	11	電流とその利用 ・電流の性質 ・電流の正体 ・電流と磁界	【知技】電流、電流と磁界を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【知技】電流計や電圧計を使って、回路に流れる電流や加わる電圧を測定することができる。 【知技】回路に成り立つ諸法則を理解し、未知の電流や電圧、電気抵抗を求めることができる。 【思判表】実験や観察を立案、実施し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現している。 【主】電流とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	11		【知技】力のつり合いと合成・分解や、運動の規則性、様々なエネルギーについて、日常生活や、社会と関連付けながら、それらの基本的な概念や、原理・法則などを理解している。 【知技】物体に加わる力の作図や、いろいろな運動の速さや向き、仕事の大きさやエネルギーについてなど、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 【思判表】物体の運動やエネルギーについて、見通しをもって実験などを行い、結果や資料を分析して、運動の規則性や関係性を見いだして表現している。 【主】運動やエネルギー関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
12			12			12	宇宙を観る ・地球から宇宙へ ・太陽と恒星の動き ・月と金星の動きと見え方	
1	活きている地球 ・身近な大地 ・ゆれる大地		【知技】大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去のようす、火山と地震、自然の恵みと火山災害・地震災害を理解しているとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思判表】大地の成り立ちと変化について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして表現している。 【主】大地の成り立ちと変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	1		地球の大地と天気の変化 ・地球をとり巻く大気のような ・大気中の水の変化 ・天気の変化と大気の動き ・大気の動きと日本の四季	【知技】気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【知技】露点を正しく測定することができ、空気の温度と露点をもとに湿度を求めることができる。 【知技】天気図と観測データを関連づけて、前線の通過に伴う天気の変化を説明することができる。 【思判表】資料を分析、および、解析し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現している。 【思判表】地面と海面のあたたまり方の違いをもとに、風がふく向きを説明することができる。 【主】気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
2	・火をふく大地 ・語る大地	2			2	・人間と環境 ・持続可能な社会をめざして		
3		3			3			